

秦西小だより

かしこく
やさしく
たくましく



令和3年(2021年)12月23日 第11号

よいお年をお迎えください ご理解、ご協力ありがとうございました

2学期は、緊急事態宣言が発出される中でのスタートとなりました。しかし、徐々に感染状況は落ち着き、予定していた学習や行事も、延期や変更、規模の縮小等を行いました。感染対策をとりながら終えることができました。皆様のご理解とご協力のお陰と感謝しています。ありがとうございました。

日本漢字能力検定協会が発表した1年の世相を表す「今年の漢字」に「金」が選ばれました。今夏の東京オリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍が主な理由とされています。本校での子どもたちもこれに負けじと頑張りました。何かと制約のある中を学習や運動に取り組みました。運動会やマラソン大会、日頃の学年を超えた活動など、また、修学旅行や校外学習で学び、楽しむ姿が印象的でした。コロナに負けじと取り組みました。そのがんばり、笑顔が大人に元気をくれました。この子どもたちの輝きも、また「金」だと思えます。

何かと暗い話題が多かった1年でしたが、「金」で締めくくることができたことは、まもなく迎える新しい年に向けてのはずみとなることでしょう。来年こそコロナウィルスの影響を受けずに、明るい話題が絶えない年になってほしいものです。

冷え込みが厳しくなってきました。また、今冬は積雪も多いとの予報が出ています。体調に気をつけ、ご家族おそろいでよいお年をお迎えください。

お世話になりありがとうございました。

よいお年をお迎えください



人権週間の取り組み

人権週間最終日にテレビ放送で、「『人権』とは、人が人らしく、幸せに生きる権利であること」、「軽い気持ちで言った言葉が、相手をいやな気持ちにさせていないか、よく考えてほしいこと」、「いじめは絶対にだめであること」等を話し、最後に「お互いに相手のことを考え、思いやりの気持ちをもって相手に接する心が大切である」と結びました。子どもたちは、教室でよく聴いていてくれたようです。

人権週間は終わりましたが、本当は一年中いつでも「人権週間」であるべきです。引き続き「いのち」「人権」を大切にする子どもたちの育成を図っていきたくと思います。ご家庭でも『人権』を大切にする意識を高めていただければ幸いです。

「人権の花運動」による感謝状

環境委員会の子どもたちが世話をしている、人権の花「サルビア」は、大きく育ち、美しい赤色の花を咲かせています。サルビアは、たくさんの花びらが、仲良く寄り添いながら咲くことから、滋賀県は昭和61年に「人権の花」に指定しました。サルビアの花言葉は、尊敬・尊重です。

この人権啓発の活動に対して、この度感謝状をいただきました。子どもたちの思いが多くの人々に届くことを願っています。



1月の主な行事

※12月23日現在の行事予定です。

諸般の状況等により変更となることがあります。

1月 7日(金) 3学期始業式	17日(月) 委員会活動⑥
11日(火) 給食開始 全校5校時で下校	18日(火) 教育相談日
13日、20日、27日(木)	21日(金) 字委員会
月のくまさん(1年読み聞かせ)	24日(月) 秦西人権の日

※ 毎週水曜日は「ノーメディアデー」です。

愛荘町は町ぐるみで「減メディア・親読書」に取り組んでいます。

※ お知らせ 学校生活支援員に 西川岸子 先生が着任されました。よろしくお願ひします。

